

株主の皆様へ

第77期 中間報告書

平成27年4月1日から平成27年9月30日まで

証券コード 3946

株式会社トーモク

TOMOKU

Packaging Innovation



株主の皆様へ



株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。当社第77期第2四半期連結累計期間（平成27年4月1日から平成27年9月30日まで）の事業の概況につきまして、ご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、新興国経済の減速の影響が見られるものの、企業部門では積極的な設備投資スタンスが維持されており、家計部門でも雇用・所得環境の着実な改善を背景に個人消費は底堅く推移するなど、緩やかな回復を続けています。

その中で当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は686億63百万円（前年同期比0.3%増）、経常利益は3億67百万円（前年同期は経常利益9百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は3百万円（前年同期の親会社株主に帰属する四半期純損失2億77百万円）となりました。

セグメント別の業績は3～4ページに記載の通りでございます。

通期では連結売上高1,550億円、連結経常利益60億円、親会社株主に帰属する四半期純利益30億円を見込んでおります。

以上ご報告の通りでございますが、中間配当金につきましては1株につき3円とさせていただきます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援とご協力を賜わりますよう心からお願い申し上げます。

平成27年12月

代表取締役社長 斎藤 英男

財務ハイライト

- 連結売上高
- 連結経常利益
- 親会社株主に帰属する四半期純損失

686億63百万円

3億67百万円

3百万円

■ 第2四半期 ■ 通期
(単位: 億円)

売上高



営業利益



経常利益



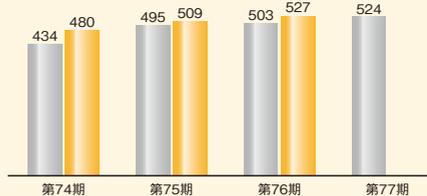
親会社株主に帰属する四半期純利益



総資産



純資産



セグメント別 業績

段ボール

売上高**439億**円（前年同期比**7.6%増**）

段ボールの需要は、国内経済が緩やかな回復傾向にある中、食品向けや通販・宅配向けなどの需要増により生産量が前年同期を上回りました。

当社グループの段ボール生産量は、神戸工場の稼働や前年の雪災を受けた館林工場の復旧もあり前年同期を大きく上回りました。

長野地区の段ボール需要に対応し、予てより保有していた土地に物流およびBCP対応をはかるため、来春の稼働を目指し、高品質、高効率、高付加価値の新しきビジネスモデルに取り組む長野工場を建設中であります。

昨年2月の大雪により被災した館林工場は、加工場を労働環境に配慮した工場に建替えるとともに生産性と品質の向上を目指して最新鋭の加工機に更新いたしました。更に、高度のIT化をはかるため、事務棟を建設しております。今年3月に神戸市西区に省エネルギーで環境負荷や景観に配慮した神戸工場に当社独自技術による世界最新鋭の設備を導入し、稼働を開始しました。また、浜松工場では、加工の生産能力増強と品質強化を目的に最新鋭の加工機に更新しました。

当社は、お客様のニーズが高度で多様化した加工食品向け製品を主力とすることから、最高水準の品質創りと生産力の強化を積極的に推進し、更なる内部コストの低減に努めるとともに、神戸工場に製造技術全般と現場力を鍛錬する場としての「錬匠館Ⅱ」を開講するなど、基盤となる新技術の開発、労働環境の改善、人材育成にも引き続き取り組んでおります。

段ボールでは、製品価格の軟調などの影響がありましたが、販売量が伸長し売上高は439億41百万円（前年同期比7.6%増）となり、営業利益は新工場稼働による減価償却費の増加や輸送コストの高騰もあって、20億93百万円（同0.4%減）に留まりました。



神戸工場

住 宅

売上高**134**億円（前年同期比**17.9%**減）

住宅市場においては、景気回復による雇用・所得環境の着実な改善に加え、フラット35Sの金利優遇幅拡大や省エネ住宅ポイント制度などの政府による様々な住宅市場活性化策などにより、新設住宅着工戸数は前年比増加傾向にあります。

スウェーデンハウス㈱は高性能へのこだわりと「価値の持続する家づくり」を基本にオリコン顧客満足度No.1を積極的に訴求するとともに、住まいの原点に立ち返るこだわりのライフスタイル「ヒュース プレミエ ゴーデン (hus Premie Gården)」の販売などを通して、高級ブランドイメージの拡大並びに紹介受注の増大、高級層への一層の浸透など、販売強化に取り組みました。4月の広島市中区吉島モデルハウスの出店に続き、7月には新潟市西区に新たに新潟モデルハウスを出店しました。

前々期からの期ズレ棟数もなくなり、販売棟数が減少し売上高は134億95百万円（前年同期比17.9%減）となりました。調達コストや内部コストの削減に努めましたが、売上が下半期に集中し上半期はコストが先行するという住宅事業の特性もあって、営業損失は24億60百万円（前年同期は営業損失25億64百万円）となりました。



スウェーデンハウス吉島モデルハウス

運輸倉庫

売上高**112**億円（前年同期比**0.2%**増）

運輸倉庫においては、トーウンサービス㈱が今年3月の神戸工場の稼働に伴い神戸営業所を開設したほか、夏場の猛暑による飲料部門を中心とした取扱数量の増加などにより、売上高は112億26百万円（前年同期比0.2%増）となりました。物流業界のドライバー不足などによるコストの増加がありましたが内部コストの削減に努め、営業利益は7億16百万円（同34.2%増）となりました。

四半期連結貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

区 分	前第2四半期 連結会計期間末 (平成26年9月30日現在)	当第2四半期 連結会計期間末 (平成27年9月30日現在)	前連結会計年度末 (平成27年3月31日現在)
資産の部			
流動資産	56,955	56,912	55,007
固定資産	72,719	83,869	84,233
有形固定資産	57,118	67,632	68,128
無形固定資産	464	388	442
投資その他の資産	15,135	15,848	15,662
資産合計	129,674	140,781	139,240
負債の部			
流動負債	38,518	40,890	37,917
固定負債	40,826	47,442	48,590
負債合計	79,345	88,332	86,507
純資産の部			
株主資本	46,481	47,241	47,526
資本金	13,669	13,669	13,669
資本剰余金	11,138	11,138	11,138
利益剰余金	22,352	23,116	23,400
自己株式	△ 679	△ 684	△ 682
その他の包括利益累計額	1,927	3,037	3,210
非支配株主持分	1,921	2,170	1,995
純資産合計	50,329	52,448	52,732
負債純資産合計	129,674	140,781	139,240

Point 1 資産の部

総資産は、前連結会計年度末比15億41百万円増加し1,407億81百万円となりました。

流動資産は、現金及び預金の33億92百万円減少がありました。受取手形及び売掛金の24億64百万円増加、たな卸資産の29億81百万円増加などで、前連結会計年度末比19億5百万円増加の569億12百万円となりました。

固定資産は、有形固定資産の4億96百万円減少などで、前連結会計年度末比3億63百万円減少の838億69百万円となりました。

Point 2 負債の部

負債の部は、前連結会計年度末比18億24百万円増加し883億32百万円となりました。

これは主に支払手形及び買掛金の10億33百万円減少がありました。1年内返済予定の長期借入金の28億43百万円増加などによるものです。

Point 3 純資産の部

純資産の部は、前連結会計年度末比2億83百万円減少し524億48百万円となりました。

これは主に非支配株主持分の1億74百万円増加がありました。利益剰余金の2億83百万円減少、その他有価証券評価差額金の1億28百万円減少などによるものです。

四半期連結損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

区 分	前第2四半期 連結累計期間 (平成26年4月1日から 平成26年9月30日まで)	当第2四半期 連結累計期間 (平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで)	前連結会計年度 (平成26年4月1日から 平成27年3月31日まで)
売上高	68,488	68,663	148,590
売上原価	56,909	56,897	121,832
売上総利益	11,579	11,765	26,758
販売費及び一般管理費	11,874	11,816	22,787
営業利益	△ 294	△ 50	3,971
営業外収益	528	638	748
営業外費用	223	220	461
経常利益	9	367	4,258
特別利益	341	1,613	2,238
特別損失	599	1,426	2,786
税金等調整前四半期(当期)純利益	△ 247	554	3,709
法人税、住民税及び事業税	991	1,333	1,367
法人税等調整額	△ 1,099	△ 976	1,095
四半期(当期)純利益	△ 139	197	1,247
非支配株主に帰属する四半期(当期)純利益	138	200	197
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	△ 277	△ 3	1,050

四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位：百万円)

区 分	前第2四半期連結累計期間 (平成26年4月1日から 平成26年9月30日まで)	当第2四半期連結累計期間 (平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 7,034	3,377
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,624	△ 8,273
財務活動によるキャッシュ・フロー	458	1,436
現金及び現金同等物に係る換算差額	4	6
現金及び現金同等物の増減額	△ 10,196	△ 3,453
現金及び現金同等物の期首残高	19,112	11,620
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,916	8,167



神戸工場完成 ～人と環境に配慮した次世代型工場～

本年3月 神戸市西区サイエンスパークに
省エネルギーで環境負荷や景観に配慮し
当社独自の技術による新鋭設備を導入した
神戸工場が稼働を開始しました。

お客様の高度で多様化したニーズに
幅広くお応えするとともに
関西地区における中核工場として
地元経済の発展に貢献してまいります。

オリコン顧客満足度ランキングNo.1



スウェーデンハウスは、2015年度オリコン顧客満足度ランキング、ハウスメーカー（注文住宅）部門で第1位を受賞しました。

高性能へのこだわりが、スウェーデンハウスにお住まいの皆様から高いご評価をいただくことにつながったものと受け止めています。

この受賞を契機に一層充実した家づくりとお客様対応を心がけ、オーナーの皆様にご喜ばれる住まいを提供してまいります。

ドイツからの工場見学

ドイツのシュタインバイス大学と日本の東京農工大学の大学院生が、日本の生産管理、労働環境などのマネジメントを学ぶため、厚木工場の見学に訪れました。明るくきれいな製造現場は、見学者の段ボール工場のイメージと異なったようです。見学の後、多くの意見交換が行われ、有意義な交流となりました。



主要な営業所および工場 (平成27年9月30日現在)

当 社	本 社	東京都千代田区	
	工 場	館林 (群馬県館林市) 厚木 (神奈川県厚木市) 大阪 (大阪府門真市) 小牧 (愛知県小牧市) 清水 (静岡県静岡市) 青森 (青森県青森市) 山形 (山形県山形市) 千葉紙器 (千葉県長南町)	岩槻 (埼玉県さいたま市) 札幌 (北海道小樽市) 神戸 (兵庫県神戸市) 九州 (佐賀県基山町) 浜松 (静岡県浜松市) 新潟 (新潟県聖籠町) 仙台 (宮城県岩沼市) トモプレスト (群馬県明和町)
スウェーデンハウス 株式会社	本 社	東京都世田谷区	
	支 社 支 店	北海道 (北海道札幌市) 新潟 (新潟県新潟市) 千葉 (千葉県船橋市) 横浜 (神奈川県横浜市) 関西 (大阪府大阪市) 九州 (福岡県福岡市)	東北 (宮城県仙台市) 北関東 (埼玉県さいたま市) 東京 (東京都新宿区) 名古屋 (愛知県名古屋市) 広島 (広島県広島市)
	住 宅 展 示 場	北海道地区 (10カ所) 関東地区 (36カ所) 関西地区 (6カ所) 九州地区 (6カ所)	東北地区 (2カ所) 名古屋地区 (8カ所) 中国地区 (2カ所)
トールンサービス 株式会社	本 社	埼玉県さいたま市	
	事 業 所	北海道 (北海道小樽市) 北関東第一 (群馬県明和町) 北関東第三 (群馬県千代田町) 南関東 (神奈川県厚木市)	共同物流 (埼玉県羽生市) 北関東第二 (群馬県明和町) 北関東第四 (埼玉県さいたま市) 西日本 (岐阜県瑞穂市)
株式会社ホクヨー	本 社	東京都千代田区	
北洋交易株式会社	本 社	北海道札幌市	
	支 店	神奈川県川崎市	
株式会社 トールンパッケージ	本 社	埼玉県加須市	
	工 場	本社 (埼玉県加須市)	大利根 (埼玉県加須市)
サウスランドボックス カンパニー	本社・工場	米国カリフォルニア州L.A.地区	
トールンヒュースAB	本社・工場	スウェーデン国インシヨン	

会社の概要 (平成27年9月30日現在)

会社の概要

社名 トモク株式会社
TOMOKU CO., LTD.
本社 〒100-0005
東京都千代田区丸の内二丁目2番2号
電話 03-3213-6811
FAX 03-3213-2825
創業 昭和24年(1949年)5月27日
資本金 136億6,987万円

役員

代表取締役社長 斎藤 英男
専務取締役 岡田 正人
常務取締役 内野 貢
常務取締役 中橋 光男
常務取締役 廣瀬 正二
取締役 栗原 由行
取締役 新井 孝
取締役 村井 秀壽
取締役 有賀 毅
取締役 宮坂 朋純
取締役 岡本 良夫
取締役(社外) 坂上 誠
常勤監査役 羽石 晴夫
監査役 佐藤 道夫
監査役(社外) 八木 茂樹
監査役(社外) 飯田 丘
上席執行役員 南 義久
上席執行役員 神戸 渉
上席執行役員 吉能 久記
執行役員 奈良 隆
執行役員 山下 省一
執行役員 井上 光男
執行役員 深澤 輝隆
執行役員 山口 禎人
執行役員 富田 史朗

株式の状況 (平成27年9月30日現在)

株式の状況

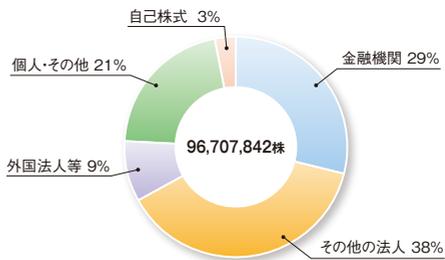
発行可能株式総数 290,098,000株
発行済株式の総数 96,707,842株
株主数 5,686名

大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数 (千株)	出資比率 (%)
ホッカンホールディングス株式会社	8,522	9.12
三菱商事株式会社	8,435	9.02
丸紅株式会社	4,618	4.94
株式会社みずほ銀行	3,748	4.01
日本製紙株式会社	3,595	3.84
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	3,352	3.58
トーモク共栄会	2,721	2.91
特種東海製紙株式会社	2,700	2.88
トーモク社員持株会	2,079	2.22
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,035	2.17

(注) 1. 当社は、自己株式3,270千株を保有しておりますが、上記から除いております。
2. 出資比率は、自己株式を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月中
基準日	3月31日 その他必要ある場合はあらかじめ公告いたします。
配当金支払株主確定日	期末配当金につきましては3月31日、中間配当金の支払いを行う場合は9月30日といたします。
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話 0120-232-711（通話料無料）
上場証券取引所	東京証券取引所、札幌証券取引所
公告掲載新聞	日本経済新聞

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、配当金の振込みのご指定、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取扱いきませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株式会社 トーモク TOMOKU CO., LTD.

〒100-0005 東京都千代田区丸の内 2-2-2 丸の内三井ビル 4 階

TEL.03-3213-6811 FAX.03-3213-2825

<http://www.tomoku.co.jp/>